

メタルキャタライザーキット

取付説明書



Pursuing the Ultimate in Engine Performance and Efficiency.
HKS Company Limited.

取付けは必ず専門業者に依頼してください。

取扱説明書を先に読んでから作業を行なってください。

本書はご使用前に必ずお読みください。

本書は、お読みになった後も本製品の側に置いて活用してください。

本製品は、下記に示す車両のみ取付け可能です。

万が一お車と本製品の型式等が異なる場合には、速やかにお買い上げの販売店にご連絡ください。

商 品 名	車種別メタルキャタライザーキット
用 途	自動車専用部品
コ ー ド No.	33005-AH003
取付説明書 品 番	E65460-H30020-00 Ver. 3-3. 01
メ ー カ ー 車 種	ホンダ CR-Z DAA-ZF1
エ ン ジ ン 型 式	LEA
年 式	2010 年 02 月～
備 考	

※適合車両の年式は、2011 年 12 月現在のものです。

2012 年 1 月以降に登録された車両への適合については、お買上の販売店にお問い合わせください。

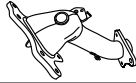
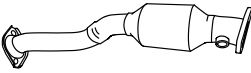
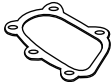
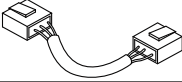
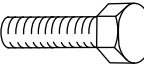
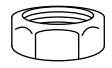
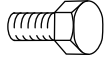
改訂の記録

改 訂 No.	日 付	
3-3. 01	2011/12	初版

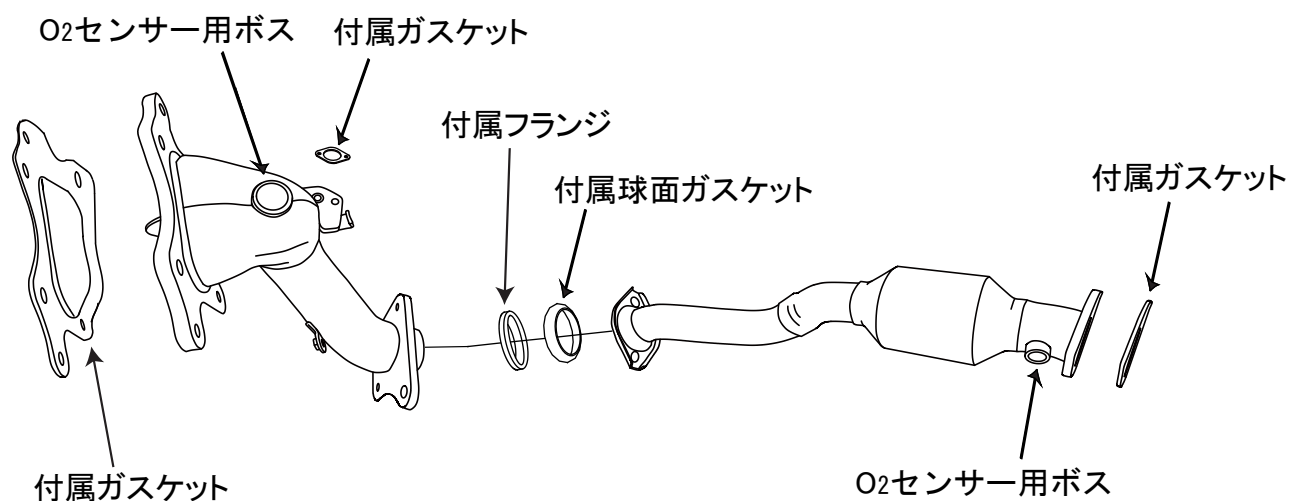
2011 年 12 月 2 日発行

HKS METAL CATALYZER

パーツリスト

連番	品名	数量	形状	備考
1	第一触媒 Assy	1		
2	第二触媒 Assy	1		
3	ガスケット	1		ホンダ 純正 18115-RB0-004
4	ガスケット	1		ホンダ 純正 18719-RNA-A01
5	ガスケット	2		ガス漏れ予備1枚
6	ガスケット（球面ガスケット）	1		球面GK トヨタ純正 17451-28022
7	フランジ（球面ガスケット取付用）	1		
8	ハーネス（O ₂ センサー延長用）	1		
9	タイラップ	3		
10	ボルト（M10 P=1.5 L=40）	3		
11	ナット（M10 P=1.5）	3		
12	スプリングワッシャ（M10）	3		
13	プレートワッシャ（M10）	6		
14	ボルト（M6 P=1.0 L=10）	2		
15	スプリングワッシャ（M6）	2		
16	プレートワッシャ（M6）	2		
17	取扱説明書	1		
18	取付説明書	1		
19	試験成績表	1		DAA-ZF1 用

※パーツリスト内の部品を別途購入する際は、補修パーツとして設定してある為、お買上の販売店にお問い合わせください。



- ジムカーナやサーキット走行等の特殊な用途の使用では製品の耐用期間が著しく低下し、エンジンチェックランプが点灯する原因となる場合があります。

A/F · O₂センサーの取外し・取付けについて



- 「本製品の取付後にエンジンチェックランプ「A/F · O₂センサー異常」が点灯する場合は、A/F · O₂センサーまたはセンサーハーネスの破損、接触不良などが起きている恐れがあります。
A/F · O₂センサーおよびセンサーハーネスを点検し、破損している場合は修理・交換をしてください。

□ センサー不具合発生理由

- ・ センサー断線
- ・ センサーコネクタ接触不良
- ・ センサーヒーター部異常
- ・ 車両側ハーネス断線及び接触不良



- 「A/F · O₂センサーを脱着する際、センサー及びセンサーハーネスを破損させないよう必ず下記の事項を守り作業を行なってください。

- ・ センサーを外す際には、センサーハーネスのグロメットを必ず外してください。
- ・ 取外したセンサー部に油分・汚れを付着させない。
油分や汚れが付着したまま使用するとセンサーが機能しない場合があります。
- ・ センサー異常によりセンサーの交換をおこなった場合は、コンピュータ（ECU）をリセットしてください。
センサーを交換しただけでは、ECUにエラー記録が残っていて、「エラー表示」される場合があります。

HKS METAL CATALYZER

1. ノーマルパーツ取外し

作業を始める前にバッテリーのマイナス端子を取外し、必ず整備要領書及び取扱説明書に準じて作業を行ってください。

(1) O₂センサーを取外し、触媒を取外してください。(図1参照)

アドバイス

- センサーの取外しは、ハーネスを損傷しないように気をつけてください。
- 取外した触媒は再利用しませんので保管してください。
ボルト・ナット・スプリングは再使用します。

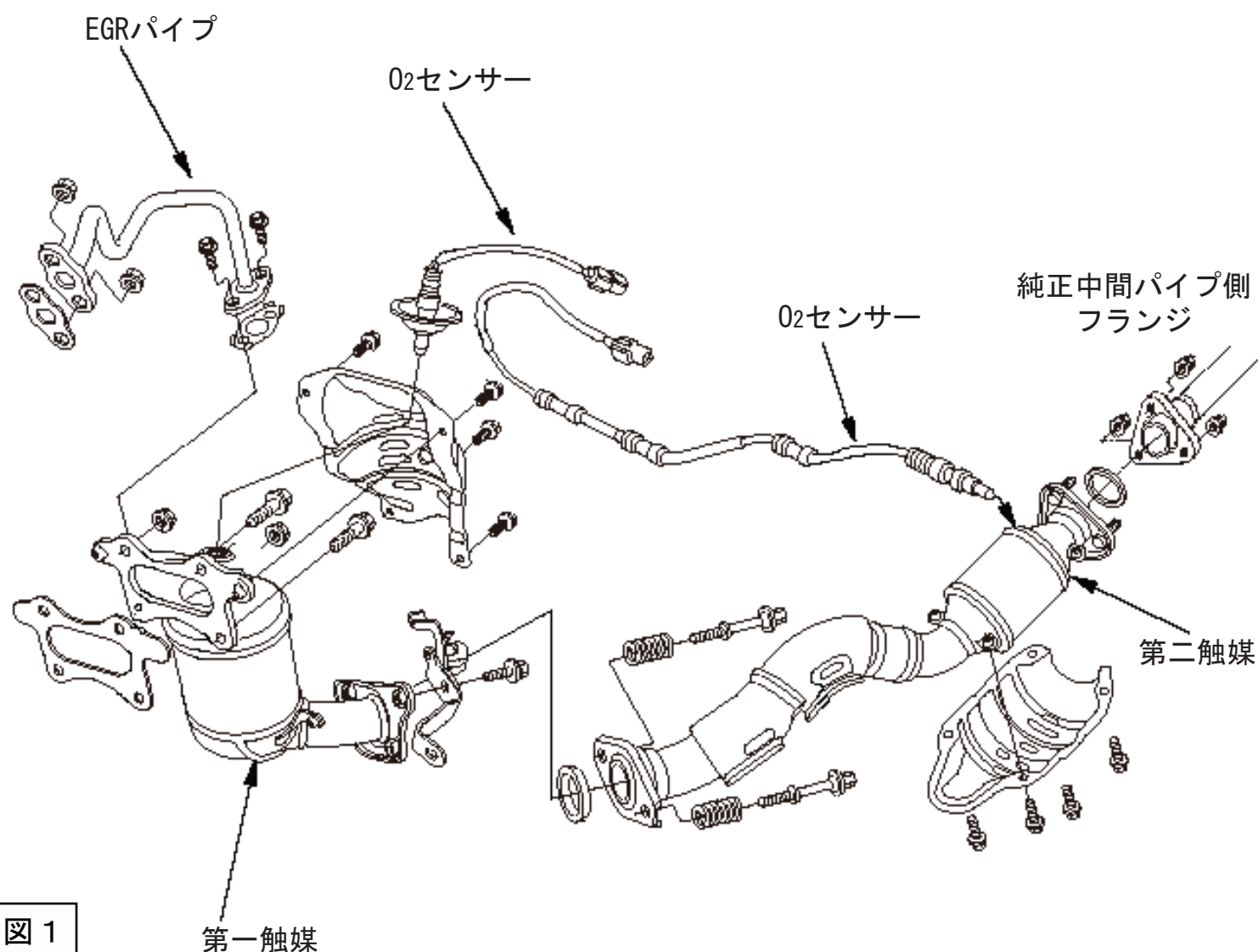


図1

2. 純正遮熱板の加工

(1) 純正遮熱板の(図2参照)斜線部分を切取ってください。

(2) 純正遮熱板をキャタライザーに取付ける前に、干渉がないか確認してから取付けてください。

*図2の矢印部分2箇所は、付属のボルト、スプリングワッシャ、プレートワッシャ(M6)を使用して取付けてください。残りの2箇所は純正ボルトを再使用してください

*車両個体差によって、取付け穴の位置がずれてしまう場合があります。その場合、必要に応じて○印部分の穴径を拡げるか、長穴加工してください。

締付トルク N・m(kgf・m)

●遮熱板取付け ボルト

T = 9.8 ~ 11.8 N・m (1.0 ~ 1.2 kgf・m)



3. 触媒の取付け

(1) 純正のボルト、ナット、スプリングとキット内のフランジ、球面ガスケット、ガスケットを使用して、触媒を純正触媒のあった場所へ仮組付けしてください。

(2) 触媒と車体各部とのクリアランス及び干渉しないことを確認し、触媒を本締め付けしてください。

締付トルク N・m(kgf・m)

●第一触媒フロント側フランジ	ボルト・ナット	T = 31 N・m (3.2kgf・m)
●第一触媒リア側フランジ	ボルト・ナット	T = 22 N・m (2.2kgf・m)
●第二触媒リア側フランジ	ボルト・ナット	T = 31 N・m (3.2kgf・m)
●ブラケット	ボルト	T = 44 N・m (4.5kgf・m)
●EGRパイプ	ナット	T = 24 N・m (2.4kgf・m)

HKS METAL CATALYZER

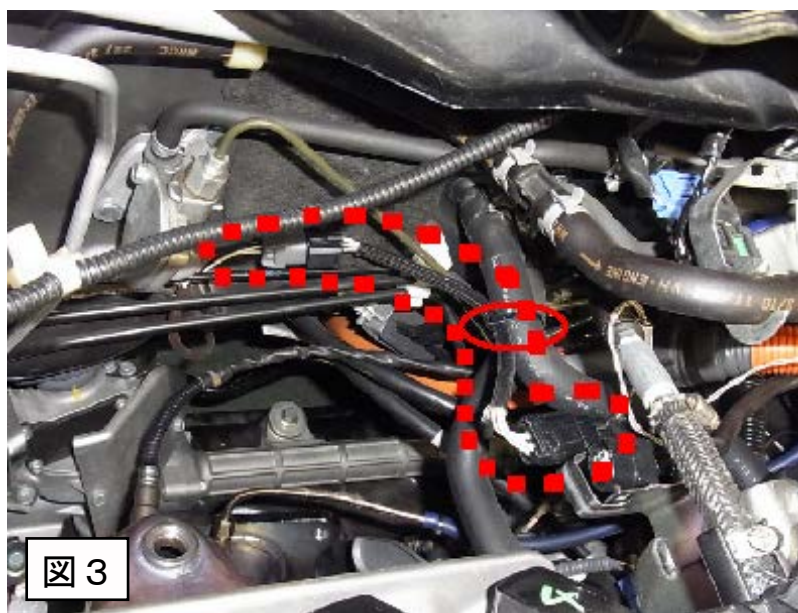
4. センサーの取付け



重要

●車両破損の危険がありますので、O2センサー配線の取回しを必ず変更してください。

- (1) 第二触媒側O2センサーハーネスを、付属の延長ハーネスを使用して図3の様にブレーキ配管に沿わせるように固定してください。
- (2) 図4の点線位置に配線が来るようにO印2ヶ所のボルトを外し、配線を遮熱板の上を通すように取り回してください。
- (3) 図5のO印の位置で配線のゴムキャップを遮熱板で挟む様に取り付け、配線を保護してください。



(4) 純正O₂センサーを取付けてください。

締付トルク N・m(kgf・m)

●O₂センサー

T = 44 N・m (4.5kgf・m)

5. 取付け状態の確認

- (1) バッテリーのマイナス端子を取付けてください。
- (2) 取付け作業終了後、各部に干渉が無いことを確認してください。
- (3) エンジンを始動し、約2500回転で回して排気漏れや異常音を点検してください。
- (4) 試運転により、再度排気漏れや異常音を点検してください。

※取付作業終了後、必ず取扱説明書の「取付後の確認」に従って確認作業を行なってください。

6. 取付け後の確認

- (1) 本製品を装着した場合、弊社販売のマフラーであれば問題ありませんがエアクリーナーや他社製品と併用する場合はノッキングの有無の確認を行ない、必要であれば再セッティングを行なってください。



注意

- 車両による個体差や、併用する部品により性能変化には差が生じます。
同様にノッキング等の発生も一様ではない為、製品装着時には充分注意し
問題が確認された場合は、セッティング状態と併用部品を検討してください。



株式会社 エッチ・ケー・エス

〒418-0192

静岡県 富士宮市 北山 7181

<http://www.hks-power.co.jp/>